

六郷

～元気に輝いて～



令和6年度
第69号

2024.11.15

子どもたちの経験を深める、外部講師から教わる体験活動 ㊥

【5・6年「家庭科ミシンを使った裁縫の学習」(講師：みさぼ一た一の方々)】

11日・12日と2日間にわたって、みさぼ一た一7名の方々からご協力をいただき、5・6年生が家庭科のミシンを使った製作の活動を行いました。

ミシンを使っの裁縫は、ミシンを使う機会のない子どもたちにとっては不安が大きい活動です。平成の頃は、子どもたち30数名の家庭科を教師一人で担当していました。ミシンの調子が悪いとそれに付きっきりとなってしまう、子どもたち一人一人まで指導が行き届かないことも多々ありました。今の六郷小では、みさぼ一た一の方々のご協力のおかげで、ミシンを使った裁縫の学習が少人数でできることを大変ありがたく思っております。

6年生は、昨年度の経験を生かしながら「トートバッグ」作りに取り組みました。作業方法は、昨年度ていねいに教えていただいたこともあり、すぐに思い出すことができたようです。みさぼ一た一の方々に褒められたことが励みとなり、昨年よりも順調に作業ができたようでした。出来上がった作品を前に、満足そうな笑顔を見せる6年生の姿がとても印象的でした。

5年生は、「ランチョンマット」作りに取り組みました。今回初めてミシンに触れる子どもが多く不安感が大きかったようですが、みさぼ一た一の方々から手を取ってていねいに教えていただくことで安心して基本の操作を習得することができました。慣れてくると、活動中の会話も聞かれるようになり、楽しく活動することができました。出来上がった作品への満足感が高く「給食の際に使ってみたい」という声も聞かれました。

みさぼ一た一の方々から指導していただいたことで、子どもたちは安心して、楽しく取り組むことができました。みさぼ一た一のみなさん、ご指導ありがとうございました。

